

大地震への備えを強化 災害対策本部会議運営訓練を実施

摂津市では、1 月 29 日（木曜日）、災害対策本部の運営訓練を実施しました。

この訓練は、震度 6 強の地震を想定し、地震発生直後に迅速な災害対策本部体制を確立するとともに、状況に即した対応、課題、解決方法をシミュレーションすることで、本市における災害対応能力の向上を図ることを目的としています。



災害対策本部は、市長、副市長、教育長、部長級職員と消防団長で構成され、災害時に司令塔機能を果たす組織で、万一の際は、職員を避難班・り災証明班・給水班などに班分けし、災害応急対策を実施します。

今回の訓練では、災害発生 2 時間後、1 日後、3 日後、7 日後の場面を想定して、災害対策本部が状況に応じた的確な判断を下

す図上訓練を行いました。

それぞれの時点において細かく状況を設定し各班の活動状況を共有し、今後の対応策を決定するなど、本番さながらの訓練となりました。

また、訓練に先駆けて、全職員を対象とした安否確認訓練をチャットツールを使用して事前通知なしで実施。自身や家族の安否の状況や参集の可否、参集時間などを報告しました。

摂津市では、災害の発生に備え、職員一丸で災害対策を進めてまいります。

<本件に関するお問い合わせ先>

防災危機管理課（担当：辻） TEL：06-6170-1518

<取材・その他の件について>

広報課（担当：辻・杉山） TEL：06-6383-5801

